FTP 接続元制限

IP アドレスによって、FTP 接続を制限することができます。

### 📕 FTP 接続元制限とは

FTP の接続を、IP アドレスによって制限する機能です。「社外から FTP の接続を許可しない」など、運用ルールに合わせた設定ができます。

📕 FTP 接続元制限を設定する



アルファメール管理者メニュー		5		ログインアカウント administrator@am-mans	al.jp (管理者)
	管理者メニューTOP	お知らせ る	こ利用の手引き	よくあるご獨問・お問い合わせ	ログアウト
<u>管理者メニューTOP</u> > FTP接続元制限 FTP 接続元	制限				
FTP で编結	Iできる IP を設定します。				
[日本国内から	の接続のみ許可する]について				
<ul> <li>有効にす その場合</li> </ul>	ると、海外IPからの FTP ができなくなります。 でも、[許可リスト]で登録されたIPからの接続は可能	লের,			
【計 可リスト】は ・ 接続を計 ※ 例: 2 2	こ <b>ついて</b> 可したい IP アドレスを、1行 IIP で記入します。 16 230 251 2 16 230 251 0/24				
[	日本国内からの接続のみ許可する				
l	● 4720 ○ 3520				
	下記のIP アドレスからの掲載を許可する				
	(1) 41/40 (1) 35/40 許可以スト:				
	216.230.251.2		^		
			~		
	初期化 逾用				
	お客様のIPアドレスは	になります。			
※ご契約のつ	ロロイダで固定アドレスのご契約で無い場合、『お客様の	IP7キレス』は自	助的に変わること	があります。	

1 管理者メニューを表示し、「FTP 接続元制限」 をクリックします。

※管理者メニューの表示方法→「管理者メニューにログイン する」(P.20)

FTP 接続元制限画面が表示されます。

# 2 必要事項を入力し、「適用」ボタンをクリックします。

日本国内からの接続のみ許可する					
有効	日本国内のIPアドレスのみ接続 を許可する場合、選択します。 ※「有効」で設定しても、許可リス トに登録した海外のIPアドレスは 接続可能です。				
無効	日本国内と海外、どちらの IP ア ドレスでも接続を許可する場 合、選択します。				
下記の IP アドレス	いからの接続を許可する				
有効	許可リストに登録したIPアドレ スからの接続を許可する場合、 選択します。				
無効	許可リストのIPアドレスからの 接続を許可する設定を使用しな い場合、選択します。				
許可リスト	接続を許可するIPアドレスを入				

※入力制限について→「FTP 接続元制限」(P.286)

正常に登録されると、次手順のような画面が表示され ます。

FTP 接続元制限

目次

はじめに

管理者機能

補足

#### ⚠注意

- ・ IP アドレスは、100 個まで登録できます。
- ・ 画面下部に、現在お客様が接続している IP アドレスが表示されます。ご契約のプロバイダで固定アドレスを契約していない場合、IP アドレスは自動的に変わることがあります。
- 「下記の IP アドレスからの接続を許可する」で「有効」を選択し、IP アドレスを入力していない状態で、「適用」ボタンをクリックすると、どの IP アドレスからも FTP の接続ができなくなります。

3 設定が有効になります。



# 📕 設定を初期化する

FTP 接続元制限の設定を初期状態に戻します。





#### **1** FTP 接続元制限画面を表示し、「初期化」ボ タンをクリックします。

※FTP 接続元制限画面の表示方法→「FTP 接続元制限を設定 する」(P.161)

確認画面が表示されます。



正常に初期化されると、次手順のような画面が表示さ れます。

#### 管理者機能(Web サービス)



# 3 設定が初期化されます。

# サブドメインの割り当て

任意のサブドメインで、お客様のホームページを表示することができます。ブログなど、通常のホームページとは別の内容を掲載する際に使用します。

#### 📕 注意事項

割り当てたサブドメインのレコード設定を「DNS レコード設定」(P.168)で正しく設定していない場合、ブラウザから正常に閲覧できません。

### 🚼 サブドメインの割り当て画面を表示する

サブドメインの割り当てを設定するための画面は、以下の方法で表示します。



1 管理者メニューを表示し、「サブドメインの 割り当て」をクリックします。 ※管理者メニューの表示方法→「管理者メニューにログイン する」(P.20)

注意事項画面が表示されます。





▲注意 画面には、注意事項として重要な情報が表示されて います。必ずご確認ください。



3 サブドメインの割り当て画面が表示されま す。

◎ヒント 一覧の表示件数を変更するには プルダウンメニューで表示件数を選択すると、1ページの最大表示件数を変更できます。 ホスト名

管理者メニューTOP > サブドメインの割り当て

表示 0

# 👫 サブドメインを割り当てる 1 サブドメインの割り当て画面を表示し、「登 録」ボタンをクリックします。 サ**ブドメインの割り当て** サブドメインに、お客様環境のフォルダを割り当てます ※サブドメインの割り当て画面の表示方法→「サブドメイン サブドメイン割り当てについて ・利利当てされたサブドメインの利用先が正しく設定されていない場合。ブラウザから正常に結婚ができません。 サブドメインのしコード認定者「ひらに」コード認定上て、下記内容を用いて認定を行ってくたさい。 の割り当て画面を表示する」(P.164) 本スト名: フォルダを割引当てたサブドメインと同じもの レコード種野 A IPアドレス: 216.230.250.168 1230.259.352 金録 変更 削將 指定先 削除 10 214271 0 / 0 クします。





# 2 必要事項を入力し、「登録」ボタンをクリッ

ホスト名を入力します。
指定先のフォルダ名を選択しま す。
※指定先は、2 階層まで選択できま す。(例:/sub/sub2)
該当のページを表示します。

※入力制限について→「サブドメインの割り当て」(P.286)

利

用

者

機

能

W е b X

# 3 反映時間に、登録処理が行われます。

▲注意 DNS レコードを登録する必要があります 割り当てたサブドメインのレコード設定は、DNS レ コード設定機能で行います。画面に表示された内容 で、DNS レコードを登録してください。 ※DNS レコードの登録方法→「DNS レコードを登録する」 (P.169)

目次

はじめに

管理

て者機能

### 📕 指定先を変更する



アルファメール管理者メニュー						ログインアカウント administrator@am-man	ual.jp (管理者
			管理者メニューTOP	お知らせ	ご利用の手引き	よくあるご質問・お問い合わせ	ログアウト
管理者メニューTOP > サブドメインの割	り当て						
サブドメインの	の割り	リ当て					
サブドメインに、	お客様	環境のフォルダを割り	リ当てます。				
11-75-777-78613	71	1.7					
<ul> <li>割り当てされ</li> </ul>	たサブ	ドメインの利用先が正	こく設定されていない場	合、ブラウサ	から正常に閲覧が	できません。	
<b>\$7</b> 1-2-	news.in	れスト名: レコード相例: IPアドレス: am.manual in	フォルダを耕り当てたサラ A 216.230.250.168	ry-ry 200	60		
1001-0	110119-34	anninandar.jp			10	~	
			フォル	,ġ			
MAE 7C.	0	/cgi-bin					
		/company					
		/info					
		/preview					
		/secure					
		/secure/cgi-bin					
		/secure/protect					
		/whatsnew					
	۲	/whatsnew/japa	nese				
	表示 1	9	1		フォリ	レダ酸 9	
		La la	-9000	₹6			



#### サブドメインの割り当て画面を表示し、指定 先を変更するホスト名を選択して「変更」ボ タンをクリックします。

※サブドメインの割り当て画面の表示方法→「サブドメイン の割り当て画面を表示する」(P.164)

#### 2 指定先のフォルダ名を選択し、「登録」ボタ ンをクリックします。

# 3 反映時間に、変更処理が行われます。

補 足

by でドメインの割り当てを削除する     by で     by で     by で     by で     by で     by で     by た     cytory      by た     cytory     cytory	サブドメインの割り当て画面を表示し、削除 するホスト名を選択して「削除」ボタンをク リックします。 ※サブドメインの割り当て画面の表示方法→「サブドメインの割り当て画面を表示する」(P.164)	目次
水入上各         指弦先           ○         news         intel           ○         news         intel           ●         n         intel           ●         n         intel		はじめに
アルファメール管理者メニュー         ロダムアかり合 Mathematican dies manual () 150 761           管理者メニューTOP         参知5日         ごれのシジョン           管理者メニューTOP         参知5日         これのシジョン           プリディインの割り当て フディイズ、ひちは感染のフォルダミがしばこます。         この利日 石油広会が増加、よかり 石材や create part manual () 電源を・Indenensigname           画利日 石油広会が増加、たわり           石材や create part manual () 電源を・Indenensigname           画別	2 削除してよければ「削除」 ボタンをクリック します。	管理者機能
アルフラメール管理者メニュー         ワインアカウメ atimatical Spanning (FT) (FT)           管理者メニューTOP         ジビンドレーローローローローローローローローローローローローローローローローローローロ	3 反映時間に削除処理が行われます。	(Webサービス)
サプドメイムに、わる物理構成のフォルクを取り出てます。 兼列目で(説成200時時 Shita,L.) — 100 (原5)	▲注意 DNS レコードを削除する必要があります サブドメインのレコード設定削除は、DNS レコード 設定機能で行います。該当の DNS レコードを削除し てください。 ※DNS レコードの削除方法→「DNS レコードを削除する」 (P.171)	利用者機能
, ,		Webメール

# DNS レコード設定

DNS レコードを登録・変更・削除できます。また、SPF レコードの有効/無効の設定も可能です。

#### 📕 DNS レコード 設定について

DNS レコードを設定することで、アルファメールで取得したドメインと外部の Web サーバを紐付けることができます。 Web サーバを自社で運用する際などにご利用ください。

#### 📕 注意事項

- ・レコード情報の変更内容についてはサポート対象外となります。
- ・レコード情報の変更によって生じた不具合については、弊社では対応いたしかねますのでご了承ください。
- ・変更可能なレコードは、「A」および「CNAME」です。
- ・キャッシュの保存時間(TTL)は6時間となっており、変更することはできません。誤った設定を反映してしまった場合、最低6時間、キャッシュの影響でホームページ等が見られなくなる可能性がありますのでご注意ください。

### 📕 DNS レコード 設定画面を表示する

DNS レコードを設定するための画面は、以下の方法で表示します。



 管理者メニューを表示し、「DNS レコード設 定」をクリックします。

※管理者メニューの表示方法→「管理者メニューにログイン する」(P.20)

注意事項画面が表示されます。



2 注意事項を確認し、「上記確認しました」を チェックして「進む」ボタンをクリックしま す。

▲注意 画面には、注意事項として重要な情報が表示されて います。必ずご確認ください。

アルファメール智	11	者メニュー				>		ログインアカウン administrator	/ <del> </del> 3am-manus	al.jp (管理者)
	_				管理者メニューTO	P お知らせ	ご利用の手引き	よくあるご質問・お問	い合わせ	ログアウト
理者メニュー TOP:	D	NSレコード設定	2							
	D	NS レコードi	設定							
		お客様ドメイン	のDNSレコードを	編集します。						
			登録	変更	削除	SPFL	コード設定	10 🗸		
	-		ホスト名		レコード種別	IP7FV	スホストネーム	状態		
		(www/無し)			A	216.230.250	.168	設定済み		
		www			A	216.230.250	.168	設定済み		
		SPFUDHF			txt	無効		設定済み		
						·				
			ホスト名		レコード種別	IP7Fレ	ス/ホストネーム	状態		
	表示	0			1			登録教 0/50		

#### ■処理状況を確認するには

処理状況は、各レコードの状態欄に表示されています。

DNS レコード お客様Fメイン	設定 のDNSLコードを編集します。			
	登録 変更	19159	SPFレコード設定	10 V
	ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネーム	状態
○ (www無し)		A	216.230.250.168	設定済み
O www		A	216.230.250.168	設定済み
SPFUDHF		bxt	煮効	設定済み
	ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネーム	状態
表示の	1041-0	1		W4828 0 / 50
				all the second

設定済み	処理が完了しています。
反映処理中	処理が完了していません。反映
削除処理中	時間に処理が行われます。

3 DNS レコード設定画面が表示されます。

◎ ヒント 一覧の表示件数を変更するには プルダウンメニューで表示件数を選択すると、1ペー ジの最大表示件数を変更できます。

処理が完了しています。
処理が完了していません。反映 時間に処理が行われます。

# 📕 DNS レコードを登録する

JFA-WE	理者メニュー				ログインアカウント administrator@am-manu	al.jp (R
			管理者メニューTOP	お知らせ ご利用の手引き	よくあるご質問・お問い合わせ	ログ
<u> X==-TOP</u> >	DNSレコード設	E				
	DNS レコード	設定				
	お客様ドメイン	のDNSレコードを編集しま	<b>đ</b> .			
			题 削除	SPFレコード設定	10 🗸	
		ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネール	ム 状態	
	<ul><li>(www.無し)</li></ul>		A	216.230.250.168	設定済み	
	O www		A	216.230.250.168	設定済み	
	SPFレコード		bd	煮効	設定済み	
		ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネーム	ム状態	
	k≂ o	101 0	1		Seatth 0 / 50	
	CIT O				TTANK OF 20	

### 1 DNS レコード設定画面を表示し、「登録」ボ タンをクリックします。

※DNS レコード設定画面の表示方法→「DNS レコード設定画 面を表示する」(P.168)

目次

はじめに

管理者機能

W





# 2 必要事項を入力し、「登録」ボタンをクリックします。

ホスト名	ホスト名を入力します。
レコード種別	レコード種別を選択します。
IP アドレス	レコード種別で「A」を選択し た場合、IP アドレスを入力しま す。
ホストネーム	レコード種別で「CNAME」を選 択した場合、ホストネームを入 力します。

※入力制限について→「DNS レコード設定」(P.286)

3 反映時間に登録処理が行われます。

# ▋ 登録内容を変更する

<sup>ア</sup> ルファメール	管理	者メニュー			ログインアカウント administrator@am-manual.jp (管理:
			管理者メニューTOP	お知らせ ご利用の手引き	よくあるご質問・お問い合わせ ログアウ
理者メニューTO	2 > D	NSレコード設定			
	D	NS レコード設定			
		お客様ドメインのDNSレコードを編集します。			
			_		
		29 (29	e Nike	SPFレコード設定	10 🗸
		ホスト名	レコード種別	IPアFレス/ホストネーム	4 状態
	0	(www無し)	A	216.230.250.168	設定済み
	0	www	A	216.230.250.168	設定済み
		SPFL-F	txt	無効	設定済み
		ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネール	ム状態
	0	manege	A	216.230.250.150	設定済み
	۲	www2	A	216.230.250.92	設定済み
	表示	1-2	1		<b>登録数 2/50</b>

#### 1 DNS レコード設定画面を表示し、登録内容を 変更するホスト名を選択して「変更」ボタン をクリックします。

※DNS レコード設定画面の表示方法→「DNS レコード設定画 面を表示する」(P.168)



2 変更する箇所を入力し、「登録」ボタンをク リックします。 ※入力制限について→「DNS レコード設定」(P.286)

<u>
小注意</u>「(www 無し)」と「www」のレコードの場合 「アルファメールを利用する」ボタンが表示されま す。アルファメールの Web サーバを利用する場合、 クリックしてください。

# 3 反映時間に変更処理が行われます。



# 📕 DNS レコードを削除する







# 3 反映時間に削除処理が行われます。

▲注意 「(www 無し)」と「www」のレコードの場合 削除しても一覧に表示されます。削除後に再設定す る場合は、変更処理を行ってください。 ※変更処理→「登録内容を変更する」(P.170) 管理者機能

目次

はじめに

# 📕 SPF レコードを設定する

アルファメール管理	者メニュー			ログインアカウント administrator@am-n	nanual.jp (管理者)
		管理者メニューTOP	の お知らせ ご利用の手引き	よくあるご質問・お問い合わ	っせ ログアウト
管理者メニューTOP > D	NSレコード設定				
D	NS レコード設定				
	お客様FメインのDNSレコードを編集	見ます。			
	童録	変更削除	SPFレコード設定	10 🗸	
	ホスト名	レコード種別	IPアドレス/ホストネーム	状態	
0	(www無し)	A	216.230.250.168	設定済み	
0	www	A	216.230.250.168	設定済み	
	SPFUarr	bd	無効	設定済み	
	ホスト名	レコード種別	IPアFレス/ホストネーム	状態	
0	manege	A	216.230.250.150	設定済み	
表示	1-1	1		<b>激錄数 1/50</b>	
1					



アルファメール管理者メニュー		X	$\triangleleft$	ログインアカウント administrator@am-manu	al.jp (管理者)
	管理者メニューTOP	お知らせ	ご利用の手引き	よくあるご質問・お問い合わせ	ログアウト
管理者メニューTOP > DNSレコード設定					
DNS レコード設定					
お客様ドメインのDNSレコードを編集します。					
μ	コード設定が変更されまし	た。			
1	一覧に戻る				

- 1 DNSレコード設定画面を表示し、「SPFレコー ド設定」ボタンをクリックします。
  - ※DNS レコード設定画面の表示方法→「DNS レコード設定画 面を表示する」(P.168)

2 利用状況を選択し、「登録」ボタンをクリックします。

3 反映時間に変更処理が行われます。

# FTP ソフトの設定

ご利用の FTP ソフトを設定します。FTP ソフトとはお客様のホームページを更新する際に利用する ソフトです。

## 📕 FTP ソフトを設定する

ここでは、「WinSCP」の利用方法をご紹介します。 下記会員サイトでも FTP ソフトの設定手引きを公開しています。ご覧ください。

# http://www.alpha-mail.jp/

Ī	
	WinSCP

😭 新しいサイト	セッション 転送プロトコル(E) 暗号	(E) */となし ・
	ホスト名田 www.aweb-tt.ip	ポート番号(R) 21 🚔
	ユーザ名(J) パ awebit	27-K@
	□ 匿名ログイン(N) (保存(S)  ▼)	該定[0  ▼

- 1 WinSCP を起動します。
- **2**「新しいサイト」をクリックし、必要事項を 入力して「保存」ボタンをクリックします。

転送プロトコル	「FTP」を選択します。		
暗号化	「暗号化なし」を選択します。		
ホスト名	「FTP 転送サーバ」を入力しま す。		
ポート番号	「21」を選択します。		
ユーザ名	「FTP ログイン名」を入力しま す。		
パスワード	パスワードを保存する場合、 「FTP パスワード」を入力しま す。 パスワードを保存しない場合、 何も入力しません。		

3 必要事項を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

セッションの保	設定用の名前(任意)を入力し			
存名	ます。			
パスワードを保	パスワードを保存しない場合、			
存	チェックしません。			
	※手順 2 で「パスワード」に何も入 カしなかった場合、この項目はグ レーアウトします。			

4 手順3で保存したセッション名をクリックし、「ログイン」ボタンをクリックします。

Zッションの保存名	? *
セッションの保存名(5)	
アルファメール	
フォルダ(E)	
<ルート>	-
🔝 パスワードを保存(推奨されません)(P)	
デスクトップにショートカットを作成(C)	
	ヘルプ田

	セッション		
📮 アルファメール	転送プロトコル(E)	暗号化(E)	
	FTP	暗号化なし	
	ホスト名(日)		术-卜番号(R)
	www.aweb-lt.jp		21
	ユーザ名(1)	パスワード(P)	
	aweblt		
	編集(E)		設定(D) 🔻

173

目次

はじめに

管理者機能

補足

W



homepage - アルファ	メール - WinSCP	
ローカル(L) マーク(M	) ファイル(E) コマンド(C)	セッション( <u>5</u> ) オプション( <u>0</u> ) リモート( <u>R</u> )
ヘルプ(圧)		
🐵 😰 🎽 🎛 🗟	🚰 同期(S) 📰 🧬 💽	転送設定 " 🔗 - 🚅 新しいセッション(N) "
📮 アルファメール 🚅	新しいセッション	
🕞 🚰 🔽 🔶 🚽	- 🖻 🖬 🏠 👋 🗹	+ · + ·   🖻 🖬 🏠 🎜 👋
🕼 アップロード(L) 🏢	📝 編集(E) 🌼   🛨 ᄥ	🔮 ダウンロード(L) 🎡   📝 編集(E) 🏾 🏾 🇨
C:¥homepage		1
名前 拡張子	種類	名前 拡張子
₽	ひとつ上のディレ	🕹
🔒 css	ファイル フォル	🁪 cgi-bin
] image	ファイル フォル	🎉 logs
📗 info	ファイル フォル	👪 secure
service	ファイル フォル	
index.htm	HTML ドキュメ)	
•		۰ <u>س</u> ۲
0 B of 1,190 B in 0 of 5		0 B of 0 B in 0 of 3



アップロード	? <b>×</b>
アップロード : ファイル 'index.htm' をリモートディレクトリへ	•
転送設定 転送モード: 自動	
□ パックグランドでの転送(B) (転送キュー(ご自加) 転送設定(G) ▼ 0K キャンセル	~JL7(H)
▼このダイアログを二度と表示しない	

5 パスワードの入力画面が表示された場合は、 「FTP パスワード」を入力して「OK」ボタン をクリックします。

- 6 サーバに接続されます。
  - 左側 : ローカル(お客様ご利用のパソコン) 右側 : サーバ

※お客様によって画面が異なります。

1 画面左側(ローカル)で転送するデータを選択し、画面右側(サーバ)にドラッグ&ドロップします。

**2** アップロード画面が表示された場合は、 「OK」ボタンをクリックします。

FTP	ッソ	フ	ト	の	設定
-----	----	---	---	---	----

💁 / - アルファメール - W	InSCP		3 選択したファイルが画面石側 (サーバ) に!
ローカル(L) マーク(M) ヘルプ(H)	ファイル( <u>E</u> ) コマンド( <u>C</u> )	セッション( <u>S</u> ) オプション( <u>O</u> ) リモート( <u>R</u> )	送されます。
🍭 🔋 👋 🎛 📚	🔁 同期(S) 🗾 🦑 💽	転送設定 <sup>≫</sup> 🔗 マ 🚅 新しいセッション(N) <sup>≫</sup>	
📮 アルファメール 💣	新しいセッション		
🕞 🚰 🔽 📥 • 🔿	- 🖻 🗊 🏠 👋 🕅	← · → ·   🖻 🖻 🏠 🤔 👋	
◎ アップロード(L) @	⑦ 編集(E) ※ ● ● ●	🙀 ダウンロード(L) 🙀 📝 編集(E) 🏾 🕨 🔭	
C:¥homepage		/	
名前 拡張子	種類	名前 拡張子	
	ひとつ上のディル	2	
CSS .	ファイルフォル	🔒 cgi-bin	
image	ファイルフォル	logs	
info	ファイル・フォル	secure	
and service	ファイル・フォル	e index.htm	
index htm			
	. TIME PAIX.		
		( m )	
		1 147 D +61 147 D in 1 +64	
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを	削除す	A FTP 0:08:52	
<sup>0 B of 1,190 B in 0 of 5</sup> データを	削除す	5,147 5 0 1,147 5 11 2 0 4 FTP 0:08:52	
<sup>5</sup> — タを <sup>1</sup> /- アレレファメ−ル-w	:削除す	1/14/ 500 1/14/ 501 1 0 14 FTP 0:08:52	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを Mail - アルファメール - W ローカル(ム) マーク(M)	: 削除す <sup>IIISCP</sup> ファイル(E) コマンド(C)	1,147 500 1,147 501 3 01 4 FTP 2 0:08:52 // る でいション(5) オブション(2) リモート(B)	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを M / - アルファメール - W ローカル(L) マーク(M) ヘルブ(H)	: 削除す Inscp ファイル(E) コマンド(G)	1,147 501 1,147 511 501 4 FTP 0:08:52 // る セッション(5) オブション(0) リモート(6)	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックし
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを (1 - アルファメール - W ローカル(L) マーク(M) ヘリズ(L) (2 *) (2 *) (2 *)	: <b>削除す</b> <sup>ファイル(E)</sup> コマンド(C) QR時(S) <b>回 ピ (E</b> )	1,147 5 0 1,147 5 11 1 0 4 FTP 0:08:52 // をいうまく(2) オブション(2) リモート(8) 転送設定 * <i>多</i> ・ 愛新しいたセシション(N) *	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
© B of 1,190 B in 0 of 5 F - タを (- アルファメール - W □ - カル(L) マーク(L) へルブ(L) ② ② * 田 ご マルファメール ③	: <b>削除す</b> ファイノレ(E) コマンド(C) ママ(S) ■ ♥ 座 新しいセッション)	1,147 501 1,147 511 501 4 FTP 0:08:52 // をいうヨン(5) オブション(2) リモート(8) 転送設定 * ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 <b>データを</b> (1 - ア)レファメール - W ローカル(L) マーク(L) ヘルブ(L) (2 *) 日 2 アレファメール (1 *) (2 *) 日 2 アレファメール (1 *) (2 *) (2 *)	: 削除す <sup>ImSCP</sup> ファイル(E) コマンド(C) 電気時(G) ■ @ E 新しいセッション ・ (■ ■ ① * ) ⑦	1,147 Bin 1,147 Bin 1 01 4 FTP 0:08:52 // る でつつのでで セッション(5) オブション(2) リモート(6) 「転送設走 " の・1 章 新しいセッション(N) "	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 F - タを (- アルファメール - W ローカル(L) マーク(L) ヘルブ(L) ② [ * ] ② [ * ] ③ [ 2] * [ 2] ③ アルファメール ③ [ 4] * [ 4] ③ [ 4] * [ 4] ③ [ 4] * [ 4] ③ [ 5] * [ 5] * [ 4] * [ 4] ③ [ 5] * [ 5] * [ 5] * [ 5] ③ [ 5] * [ 5] * [ 5] * [ 5] ③ [ 5] * [ 5] * [ 5] * [ 5] * [ 5] ③ [ 5] * [	: <b>削除す</b> <sup>INSCP</sup> ファイル(E) コマンド(C) 毫可期(S) ■ <sup>Q</sup> <sup>E</sup> <sup>E</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup>C</sup> <sup></sup>	Image: Second system     Image: Second system       Image: Second system     FTP       Image: Second system     Image: Second system       Image: Second system     Image: Second syst	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 F — 夕を (- アルファメール - W ローカル(L) マーク(M) ヘルブ(L) ② 『 『 記 記 ③ アップロード(L) ③ C:¥homepage	<ul> <li>         ・ 割除す         ・         ・         ・</li></ul>	1,147 Bid 1,147 Bid 0 4 FTP 0:08:52 // を セッション(5) オブション(0) リモート(6) 転送設定 * ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B d 1,190 B in 0 d 5 データを () / フルファメール - W ローカル(L) マーク(M) へリレブ(L) () (2) * 10 20 アルファメール () (2) * 10 20 アルファメール () (2) * 10 20 () (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (		Image: Second system     Image: Second system       Image: Second system     I	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
0 B B d 1,190 B in 0 d 5 データを (- アルファメール - W ローカル(L) マーク(M) へルブ(L) () 译 アルファメール () ア () マーク(M) へルブ(L) (		1,147 501 1,147 511 501 4 FTP 0:08:52 // て マッション(5) オブション(0) リモート(B) 転送設定 <sup>*</sup> ● ・ ● 新しいセッション(N) <sup>*</sup> ● やうンロート(L) ● 「編集(E) <sup>**</sup> ● ** 名柄 転送子 ···	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを (a) / - アルファメール - W ローカル(L) マーク(L) へしブ(L) (a) アンファメール アルファメール (b) アップロード(L) (c) C:Whomepage 名前 拡張子 ここ css	・ 前除す   ・ にのでの   ・ にのでの   ・ にのでの   ・ にのでの    ・ にのでの   ・ にのでの    ・ にのでの    ・ にのでの   ・ にのの    ・ にのの   ・ にのの    ・ にのの   ・ にのの    ・ にのの   ・ にのの	1,147 Bull 1,147 Bull 01 4 FTP 0:08:52 //	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを () - アルファメール - W ローカル(山) マーク(ロ) ヘルブ(出) () (2) * 日 空 アルファメール () (2) * 日 空 アルファメール () (2) * 日 空 () (2) * 日 () (2) * H () (2) * H	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	I (14) 50 I (14) 5 II 1 01 4 FTP 0:08:52 //	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを (1) - アルファメール - W ローカル(山) マーク(M) へルブ(L) (2) (2) * 10 (2) (2) (2) * 10 (2) (3) (2) (2) (2) (3) (2) (2) (2) (4) (2) (2) (2) (4) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		Image: Secure and Secure	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
D B of 1,190 B in 0 of 5 データを () - アルファメール - W ローカル(L) マーク(M) へルブ(L) () ② ③ * E ③ アルファメール ③ アルファメール ④ () ③ ⑦ ◆ ・ ◆ ③ アップロード(L) ④ C:¥homepage 名前 拡張子 ③ 」 cs 〕 image 〕 image 〕 image 〕 image		Image: Secure End of the secu	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを (1) ファンファメール - W ローカル(L) マーク(M) ヘルブ(H) (2) アレファメール (2) アレファメール (2) アピア (2) (2) アンファメール (3) アップロード(L) (3) C:¥homepage 名前 伝統子 (1) info (2) service (2) info (3) service (3) info (4) service		Image: Secure First Secur	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選して右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを () - アルファメール - W ローカル(L) マーク(L) ヘルブ(L) () アップロート(L) () アルファメール アルファメール () アップロート(L) () C:¥homepage 名前 55 () Image ) Image		Image: Secure Secu	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選びして右クリックし、「削除」をクリックしす。
0 B of 1,190 B in 0 of 5 データを (1-アルファメール・W ローカル(山) マーク(出) ヘルブ(出) (2) (2) * (2) (2) (3) (2) * (2) (2) (4) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (5) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		1,147 B 0 1,147 B 1 1 0 1 4         FTP         0:08:52             まご設定             転送設定         *         <	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。
D B d 1,190 B in 0 d 5		In 19 00 In 10 0 FTP       0:08:52         FTP       0:08:52         はいたりション(5) オブション(0) リモート(8)       1000000000000000000000000000000000000	1 画面右側 (サーバ) で削除するデータを選 して右クリックし、「削除」をクリックし す。



カスタムコマンド(C)

ファイル名(F)

🕞 プロパティ(P)

٠

٠

F9

💑 / - アルファメール - Win!	SCP		-
ローカル(L) マーク(M) フ	ファイル <u>(E)</u> コマンド( <u>C</u> )	セッション( <u>5</u> ) オプション( <u>0</u> ) リモート( <u>R</u> )	
<u> へ</u> ルプ( <u>H</u> )			
🐵 🖬 🔹 🖷 🗃 🛱	🤰 同期(S) 🧊 🥜 💽	転送設定 » 🔗 マ 💣 新しいセッション(N)	»
■ アルファメール 💣 新	しいヤッション		
- •		i ← · → · i h h h ♠ #	»
			»
頭 /シノロート(L)   頭   .	∬ 楊栗(ヒ)		_
C:¥homepage		1	
名前 拡張子	種類	名前 拡張子	
<b>u</b>	ひとつ上のディレ	<u>.</u>	
길 css	ファイルフォル	🕌 cgi-bin	
鷆 image	ファイルフォル	길 logs	
퉬 info	ファイルフォル	🔒 secure	
퉬 service	ファイルフォル		
index.htm	HTMLド≢ュメ:		
•	F.	<	۲
0 B of 1,190 B in 0 of 5		0 B of 0 B in 0 of 3	
		🔒 FTP 🗐 0:10:09	1

- 2 確認画面が表示された場合は、「OK」ボタン をクリックします。
- 3 選択したファイルが画面右側 (サーバ) から 削除されます。

目次

W е b

# ーバ) に転